



一般社団法人

全国リハビリテーション 学校協会ニュース

第8号 平成29年 4月 1日発行

立春の候、会員校の皆様にはますますご健勝のほどお喜び申し上げます。
新年度が始まり、大変お忙しい時期となりました。
さて、今回のニュースでは下記内容をお届けいたします。

contents

目次

- ・第30、31回研究大会・教員研修会及びワークショップのご案内
- ・一般社団法人全国リハビリテーション学校協会 総会、理事会議事録

平成29年度総会開催ご案内

講演会 平成29年5月28日 14時15分～15時15分 予定
総会 平成29年5月28日 15時30分～17時 予定
場所 国際医療福祉大学乃木坂ホール
東京都港区南青山1-24-1 アミティ乃木坂
地下鉄 千代田線 乃木坂駅 徒歩2分 (3番出口)

第 30 回教育研究大会・教員研修会の開催のご案内

第 30 回教育研究会・教員研修会、ワークショップのご案内

1) 役員:

大会長 : 大西秀明(新潟医療福祉大学 理学療法学科 学科長)
副大会長: 大山峰生(新潟医療福祉大学 作業療法学科 学科長)
副大会長: 山岸達弥(新潟医療福祉大学 言語聴覚法学科 学科長)
準備委員長: 椿淳裕(新潟医療福祉大学 理学療法学科)

2) 日時:

ワークショップ: 平成29年8月30日(水)
教員研修大会: 平成29年8月31日(木), 9月1日(金)

3) 場所(確定):

ワークショップのテーマは「アクティブラーニングについて」を予定
ワークショップ: 学生総合プラザ STEP
教員研修大会: 新潟医療福祉大学

詳細はHPを参照

第 31 回教育研究会・教員研修会、ワークショップのご案内

平成 30 年 8 月 23 日～25 日

場所: 北海道文教大学

大会長: 橘内勇先生

テーマなど詳細については次回総会・理事会等で順次発表。

会議の議事録

平成 28 年度 第 3 理事会議事録

日時：平成 29 年 3 月 17 日（金） 15 時～16 時半

会場：国際医療福祉大学 乃木坂ホール

出席者：理事長、会長、理事、監事（29 名参加）

挨拶 高木理事長、椿原会長

議題

1. 平成 28 年度事業報告（事務局および研修会）

1) 会員数 現在の会員数 263 校

2) 会議

総会 平成 28 年 6 月 4 日

第 1 回理事会 平成 28 年 6 月 4 日

第 2 回理事会 平成 28 年 8 月 19 日

第 3 回理事会 平成 29 年 3 月 17 日

3) その他

- ・名簿作成（PDF で配布）
- ・優秀賞の表彰実施、入学式および卒業式に祝辞を贈った
- ・会費徴収
- ・ニュース発行広報関係：ニュース発行、ホームページの維持

4) 第 29 回教育研究大会・教員研修会、平成 28 年度ワークショップが開催された

会期：平成 28 年 8 月 18-20 日

場所：香川県高松市

5) リハビリテーション教育研究：22 号発行発送し順次予定 今後は HP にも掲載予定

6) 熊本地震

義援金 86 万円が集まった 協会から 120 万円（3 校へ）支払い

2. 平成 29 年度事業計画及び予算案

1) 会議開催案

第 1 回理事会 平成 29 年 5 月 28 日 13 時 15 分～14 時 15 分 予定

講演会 平成 29 年 5 月 28 日 14 時 15 分～15 時 15 分 予定

総会 平成 29 年 5 月 28 日 15 時 30 分～17 時 予定

第 2 回理事会：平成 29 年 8 月 31 日（木）新潟での教員研修会会期中

第3回理事会：平成30年3月 予定

(平成29年5月28日の第1回理事会日程について質問があり、上記案が出たが、講演会開催日程調整などあるため追って事務局よりご連絡することとなった。)

2) 事務局および委員会事業計画

①事務局

- ・総務事業：会員管理（入会、退会）入会促進
会議（総会、理事会など）案内、議事録など
役員、会員名簿作成
- ・財務事業：会費請求及び出納帳管理、財産管理
予算について、委員会等からご意見あればメール等で事務局に連絡
- ・表彰事業：卒業式・入学式に祝辞、成績優秀賞の表彰（優秀学生）

②教育委員会

指定規則改正の確認、その他

③研修委員会

委員会開催予定

- ・第30回教育研究大会教員研修会 新潟
詳細はHPを参照
ワークショップのテーマは「アクティブラーニングについて」を予定
- ・第31回教育研究大会教員研修会 北海道
平成30年8月23日～25日
場所：北海道文教大学
大会長：橋内勇先生
テーマなど詳細については次回総会・理事会等で順次発表。

④学術委員会

編集会議の開催

機関紙「リハビリテーション教育研究」23号発行

⑤倫理・評価委員会

諮問などにより開催

⑥国家試験対策委員会

PT：理学療法士国家試験における、採点除外等の取り扱いをすることが望ましいと思われる問題の検討・抽出

OT：作業療法士国家試験における、採点除外等の取り扱いをすることが望ましいと思われる問題の検討・抽出

ST：・第8回全国統一模試の作成実施

全国統一模試を参加養成校で分担作成し、12月中に実施。

・第20回言語聴覚士国家試験意見書の作成・提出

第19回言語聴覚士国家試験意見書を作成し、3月末日までに「厚生労働省」と「医療研修推進財団」に提出予定。

⑦経営員会

学校経営に関する件の検討

⑧広報委員会

ニュースレター発行

ホームページ管理

⑨ブロック部会

職種ブロック部会：各職種内での研修などを実施

- ・PT 部門：全国レベルでは、特段開催予定なし
- ・OT 部門：全国レベルでは、特段開催予定なし
- ・ST 部門：ST 教員分科会の実施

地域ブロック部会

3. 指定規則の改正に関する件（黒川理事）

平成 28 年 10 月 23 日に医事課へ最終案として提出した資料の提示（資料参照）およびこれに基づいて、医事課において今年度中に検討会を開催予定との報告がなされた。指定規則改定案について、下記改正ポイントの説明および議論がなされた。

<改正ポイント>

- ・PT, OT 養成校教員の指導要件の改正

（文言について質問があり、今後窓口を一元化し、法務の担当者も参加の上、再度文章および内容の確認を行うこととなった。）

- ・PT の実習時間が 18 単位から 22 単位へ 4 単位増加とした。

備考欄において、実習において在宅・地域包括ケアについても経験させるよう改正。

- ・OT の教育では、一般科目（作業療法管理学、基礎作業評価学、基礎作業治療学）を追加。
- ・作業療法技術（木工、金工…）について、実習室の設置を 3 種以上と緩和。

（作業療法技術の中に PC 操作、スマホ操作など IT 技術などの時代に合った新しい項目を入れていないのは問題ではないかという議論があり、「(3)必要に応じて更新を行うこと」という文言により、時代に即した更新ができるようにすることが確認された。）

- ・第三者の評価を受けることを盛り込んだ。

4. リハビリテーション教育評価機構報告（才藤理事）

- ・5 年で 1 クールのため、本年度で 1 クール目が終了となる。

- ・現在、515 課程（265 校）中 478 課程が認定をうけた。

45+ 保留 3 校がまだ認定を受けていない状況である。

- ・昨年末に発行日が 4 月 1 日ではないため 1 年目が 1 年目ではないのではないかと指摘を受け、来年度 1 年は 2 クール目が始まるが一定の考慮をすることとする。

- ・1 クール目の評価においては、教員数が一番大きな問題であった。20 校以上が改善し、一定の効果をみた。しかし 2 クール目からは更に内容を充実したい。

- ・今後は合格だけでなく、合格の中にもレベルを付けるという案がある。

- ・今後評価に際して、さらにコストがかかっていくため、評価費用の捻出が問題である。
案としては、会員（養成校側）もある程度出す必要があるのでは。受審料という形にすると
国公立養成校の退会の可能性があるため、全国リハビリテーション学校協会の年会費値上げ
の形が良いのではないか。
- ・全国リハビリテーション学校協会および三協会の援助金負担を増やすことについても検討い
ただきたい。
- ・費用の捻出については、理事長と各協会長と調整することとなった。

5. その他

1) 学生募集について

→協会の啓蒙活動が必要なのではないかとの意見が出された。

専門学校の職業学校化の可能性などについて議論がなされた。

2) 北陸ブロックでの国家試験実施について

→北陸に国家試験会場の設置を陳情に入れる提案がなされた。

6. 連絡事項

- ・次回総会・理事会 平成 29 年 5 月 28 日
- ・研修会助成費の締め切り：4 月 16 日までに指定用紙で提出していただきたい。
- ・平成 29 年度ブロック理事の改選：4 月 16 日までに事務局に連絡いただきたい。
- ・総会資料の提出をお願いしたい。

発行責任：一般社団法人 全国リハビリテーション学校協会事務局
〒107-0062 東京都港区南青山 1-24-1
国際医療福祉大学 アミティ乃木坂 B1F
電話：03-3475-6636 FAX：03-3475-6637
<http://www.shiritsu-reha.com>